

## 教育委員会定例会（10月）会議録

日 時	平成26年10月21日（火） 16時00分～17時30分	
場 所	北野中学校	
出席委員	永田 見生（委員長） 半田 利通（委員） 岡部 千鶴（委員） 日野 佳弘（委員） 白水 美弥子（委員） 堤 正則（委員、教育長）	
事務局	大津 秀明（教育部長） 窪田 俊哉（教育部次長） 桑野 洋志（教育部学校教育改革担当次長） 井上 隆夫（生涯学習推進課長） 大久保 隆（学校教育課長） 眞崎 宗明（学校施設課長） 園井 正隆（文化財保護課長） 石橋 康秀（教職員課長） 竹上 克己（田主丸事務所長） 杉山 和敏（中央図書館館長）	野田 秀樹（市民文化部長） 竹村 政高（市民文化部次長） 三谷 孝子（教育センター所長） 道井 清太（体育スポーツ課長） 福島 光宏（学校保健課長） 井上 正史（人権・同和教育課長） 上野 順也（学校教育課学務主幹） 西田 正典（学校教育課指導主幹） 古賀 弘憲（北野事務所長）

### 議案

第71号議案 平成27年度久留米市立高等学校入学者選抜要項について

第72号議案 勤労青少年ホーム運営委員会委員の委嘱について

第73号議案 平成26年度全国学力・学習状況調査の市町村別結果の公表に対する同意について

### 協議事項

- (1) 夏季休業期間の短縮について
- (2) 久留米市いじめ防止基本方針（案）について

### 議案

**委員長：**ただいまから、「久留米市教育委員会10月定例会」を開会いたします。「第71号議案 平成27年度久留米市立高等学校入学者選抜要項について」事務局より説明をお願いします。

#### 第71号議案 平成27年度久留米市立高等学校入学者選抜要項について

**事務局**：《議案概要説明》

**委員長**：ただいま事務局より第71号議案について説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

**委員長**：中学生の数も減ってきているかと思いますが、何年ぐらいは定員割れしない状態を続けることができそうですか。

**A委員**：県下全体では1,000人、県公立の定員に影響してくるのは500人程度ではないかと言われていています。筑後地区だけを見ますと40人程度。今後も暫くは減少していくことが予測されます。こういった状況の中で、定員割れしないように各学校、教育内容の充実と合わせて、広報活動にも力を入れております。

**委員長**：中学生の進学率というのはかなり高いと思いますが、ほとんど進学するということですか。

**A委員**：進学しない中学生というのはかなり少なくなっています。県下では98%程度です。2%の生徒がなんらかの理由で進学していません。

**委員長**：他に、ご質問やご意見はありますか。

**全委員**：(特になし)

**委員長**：皆様のご異議がないようですので、第71号議案を原案のとおり承認いたします。次に、「第72号議案 勤労青少年ホーム運営委員会委員の委嘱について」、事務局から説明をお願いします。

#### 第72号議案 勤労青少年ホーム運営委員会委員の委嘱について

**事務局**：《議案概要説明》

**委員長**：ただいま事務局より第72号議案について説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

**全委員**：(特になし)

**委員長**：皆様のご異議がないようですので、第72号議案を原案のとおり承認いたします。次に、「第73号議案 平成26年度全国学力・学習状況調査の市町村別結果の公表に対する同意について」、事務局から説明をお願いします。

#### 第73号議案 平成26年度全国学力・学習状況調査の市町村別結果の公表に対する同意について

**事務局**：《議案概要説明》

**委員長**：ただいま事務局より第73号議案について説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

**委員長**：いつ公表されるのですか。

**事務局**：報告書が作成されるのが12月になりますので、12月に公表されます。

**委員長**：他に、ご質問やご意見はありますか。

**全委員**：(特になし)

**委員長**：皆様のご異議がないようですので、第73号議案を原案のとおり承認いたします。次に、

協議事項に移ります。

#### 夏季休業期間の短縮について

**事務局**：《議案概要説明》

**委員長**：ただいま事務局より「夏季休業期間の短縮について」、説明がありましたが、ご質問やご意見はありますか。

**B委員**：保護者の立場としての意見になりますが、仕事をしている保護者にとっては、夏休み期間中が短縮されて、子ども達はその分学校に通うというのは、ありがたいという面もあります。

**委員長**：土曜の学校というのはどうなるのですか。

**事務局**：土曜事業は現在、学期に1回という目安で行っております。その分の振替は夏休み期間中に取っています。その分の調整も必要になってきます。42日が35日になりますので、その中で何を入れて、何を入れないかの調整が必要になってきます。

**委員長**：土曜日に学校に来て、夏休みをそのままにという考えはないのですか。

**A委員**：学校週5日制が始まる時に、その基盤には週休2日制というのがありました。社会全体が働きすぎているのではという世の中の流れの中で、始まっていますが、学校週5日制を定着させるのに10年間程かかっています。ところが、時代は「ゆとり」から「学力」へと変わってきており、学校週5日制のままで、教科書が分厚くなっています。全体的に今の授業時数では厳しいです。その対応策の一つとして、土曜授業を復活させるという流れがありますが、国は基本的な枠組みを変えないまま、土曜授業を奨励しており、県の教育委員会も土曜授業を奨励していますが、実際は、色々な社会体育活動や文化行事、地域行事等の兼ね合いを考えると、県全体として「この土曜日は学校のために他の活動は行いません」というような調整がない限りは、現実的土曜授業で時数を統一的に確保するというのは厳しい状況です。久留米市でも、学期に1回の土曜授業でも、「色々なスポーツの大会が成り立たない」というような声も聞きます。制度がそのまま、土曜授業を行っていくのは厳しい面もあります。各学校は保護者授業参観や、ゲストティーチャーの授業を土曜授業に設定したり、工夫をしていますが、校長からの話を聞くと、これ以上の土曜授業の設定は難しいという声が多いです。

**委員長**：会社も今は土曜日が休みの所が多いでしょうけど、経営上、必要があれば土曜日もやっている会社もあるでしょうから。

**C委員**：私立の小、中学校は土曜日にも授業を行っている所がありますね。

**A委員**：文部科学省は私立学校にも週休5日制の協力を求めています、なかなか浸透はできていないです。

**D委員**：協議事項の内容としては、空調を整備したこのタイミングで、夏休み短縮を行うのは賛成です。親の経済状況と学力の関係もあると思います。学校が休みの日に塾に行ける子どもと行けない子どもがいると思います。その辺りをしっかりカバーしようと思えば、先生方の勤務条件の問題もあるとは思いますが、そこを解決しながら、しっかりやっていかなければならないのではと思います。

**委員長**：議案としては、今後提案されますので、よろしくをお願いします。

## 久留米市いじめ防止基本方針（案）

**事務局**：《議案概要説明》

**C委員**：インターネット上に誹謗中傷をのせる危険性については、罪になる可能性が十分あるということを方針案に記載していただきたいと思います。

**事務局**：ネット上の中傷もいじめとなりますし、今後ますますその危険性というのは広がっていく可能性があります。委員ご指摘の内容については記載したいと思います。

## 5. 報告事項

- (1) 教育委員会後援事業等に関する報告
- (2) 平成25年度児童生徒問題行動等調査結果について

## 6. 今後のスケジュール

- 11月定例会： 11月27日（木）9時00分～